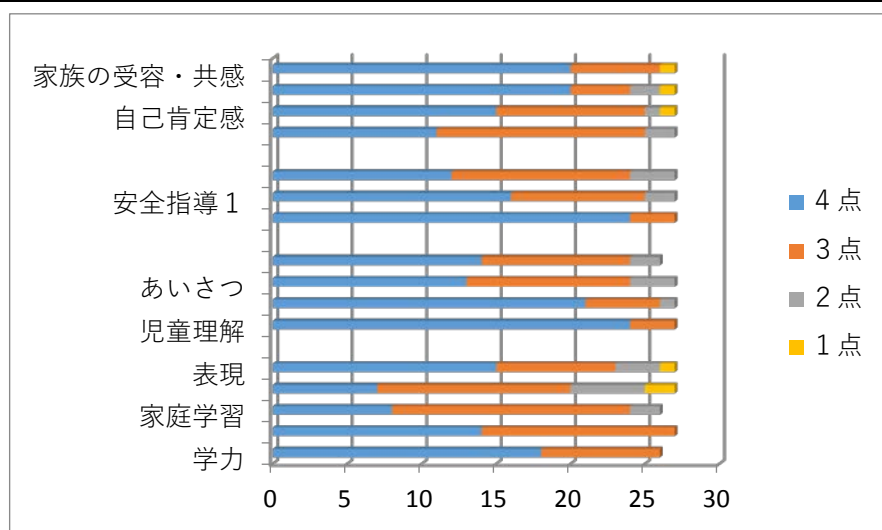


# 平成30年度佐久間小学校学校評価(児童用)

| 番号           | 聞きたいこと  | 2学期平均 | 1学期平均 | 29年度平均 |
|--------------|---|-------|-------|--------|
| <b>かしこく</b>  |   |       |       |        |
| 1            | 先生方は、勉強がよく分かるように教えてくれる。                       | 3.7   | 3.9   | 3.6    |
| 2            | 先生方は「知りたい」「やってみたい」「できるようになりたい」と思うような授業をしてくれる。 | 3.5   | 3.4   | 3.4    |
| 3            | わたしは、毎日、学年にふさわしい家庭学習に取り組んでいる。                 | 3.2   | 3.1   | 3.4    |
| 4            | わたしは、よく本を読んでいる。                               | 2.9   | 2.8   | 3      |
| 5            | わたしは、自分の考えを発表することができる。                        | 3.4   | 3.0   | 3.4    |
| <b>やさしく</b>  |   |       |       |        |
| 6            | 先生方は、がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりする。       | 3.9   | 3.9   | 3.7    |
| 7            | わたしのクラスは楽しく、教室は安心できる場所である。                    | 3.7   | 3.6   | 3.6    |
| 8            | わたしは、気持ちのよいあいさつと返事ができている。                     | 3.4   | 3.4   | 3.3    |
| 9            | わたしは、友達にやさしくしたり、生き物や植物を大切にしたりして               | 3.5   | 3.5   | 3.4    |
| <b>たくましく</b> |   |       |       |        |
| 11           | 先生方は、命の大切さや社会のきまりを教える。                        | 3.9   | 3.8   | 3.8    |
| 12           | わたしは、健康・安全に気をつけて生活している。                       | 3.5   | 3.5   | 3.7    |
| 13           | わたしは、進んで運動に取り組んでいる。                           | 3.3   | 3.3   | 3.6    |
| <b>その他</b>   |   |       |       |        |
| 14           | 学習や生活や友達のことなどについて、先生方に相談しやすい。                 | 3.3   | 3.1   | 3      |
| 15           | わたしは、自分が好きである。                                | 3.4   | 3.0   | 3.6    |
| 16           | わたしには、夢がある。                                   | 3.6   | 3.5   | 3.7    |
| 17           | おうちの人は、がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりする。     | 3.7   | 3.7   | 3.7    |



昨年度より上がった  
 昨年度より下がった

# 平成30年度2学期佐久間小学校学校評価(児童)考察

○1学期とさほど変わらず、全体的には、まずまずの評価がされたのではないかと。学習指導や生徒指導の中で、職員に対する評価が上がっていることは素直に喜ぶたい。健康・安全指導における職員の指導・支援が十分伝わっていることが、児童の意識の中に根付いていることが分かる。

○「やさしく」、「たくましく」の項目は、昨年度より平均点が下がったものもあるが、4点満点の3点台半ばというのは、評価できるのではないかと。各学級とも、実際のところまずまず落ち着いているのではないかと。

△相変わらず、読書の評価が低い。読書が好きな子もいるが、多くの子は、自分から読書の時間や場面をつくれず、読書をしない傾向にある。図書館支援員の方もいろいろと工夫されているので、それを皆で宣伝し、広げていきたい。昼休みなど、図書室で過ごす児童もあり、その姿も十分認めていきたい。また、家庭への啓発も更に行っていきたい。

△「自分が好きである」や「夢がある」の項目の評価は相変わらず。多くの子が4または3の評価をつけているのだが、3～4人の(たぶん今までと同じ)子が、1や2の評価をつけているので、全体の評価が下がっている。よりいっそう、個別の働きかけと継続的にほめることが大切だと思う。

もどる